

ホッキョクグマ繁殖プロジェクト共同声明

正式な内容は [コチラ](#)へ

[PDF形式です。アクロバットリーダーのダウンロードは[こちら](#)へ]

今回のプロジェクトにかかわってくるホッキョクグマは
クルミ、ピリカ、キャンディ、パフィン、キロルの全5頭です。

現在、おびひろ動物園で飼育している「キロル」は
ホッキョクグマがいなくなってしまう浜松市動物園の教育的展示のため
並びに、イコロとのオス同士の闘争回避のために今回 おびひろ動物園を離れることとなりました。



今まで ずっと一緒に暮らしてきたこの 2頭を離してしまうのは 大変心苦しいのですが、
国内外のホッキョクグマの現状をふまえ、またオス同士を一緒に飼育し続けていくことによって
闘争やケガが発生することを避けるため今回の計画に参加することとなりました。

また現在、円山動物園で飼育されているピリカも繁殖を視野に入れ旭山動物園へと移動します。
年上のイワンとのカップリングが成功することをおびひろ動物園としても期待しています。

また、キロルの移動の予定日は 3月 5日(土)で現在調整中です。
天候、その他の事情で前後することもあります。

[\[移動の予定日時は 3月 6日\(日\) 午前 8時になりました。\]](#)

なお、今年度の冬期開園の最終日は2月27日となっております。

